

コースコード：JQ-ITIL2011MALC

税抜価格：320,000円

日数：4日間

前提条件

必須条件：

ITIL(R) V3または2011 editionのクレジットを17単位以上を取得済みであること。

受講対象者

事業戦略とIT戦略を両立させ、事業の成長を促進させる役割を担っている方。

ITIL® 2011についてより詳しく学びたいと考えるあらゆる方。

特に、CIOやCIO候補の方。

- サービスデスクのマネージャ
- インフラストラクチャ技術者、運用保守マネージャ
- アプリケーション開発者、運用保守マネージャ
- プロジェクトマネージャ
- IT企画マネージャ
- サービスマネージャ、オーナー
- プロセスマネージャ、オーナー
- 品質保証マネージャ
- IT企業の営業マネージャ
- ITコンサルタント

コース概要

「ITサービスの最適化を目指す」

ITサービスのライフサイクルを通して全体を見渡す観点で必要な考え方を学びます。ITIL®の全ライフサイクルと、含まれる全プロセスについての詳しい専門知識とともに、全体を通した総合的なマネジメントを学習します。

サービス・ライフサイクルの各段階（SS,SD,ST,SO,CSI）は時系列に区切られたものではなく、常に並行して活動しています。そして、それぞれの段階はお互いにインプットとアウトプットがありインターフェイスを持っています。

このコースでは、ITサービス・ライフサイクルを俯瞰的な目線にとらえて、イン

ターミディエイトで学習した内容を総動員しながら、CIO（最高情報責任者）と同等の視点を持つ人材育成を目指します。ITサービスをどのようにマネジメントするかという観点だけではなく、より高く、より広い、ビジネスの観点からITサービスの利点や妥当性、ROI等を捉え考える人材育成を目指します。

コースの最後にあるMALC試験に合格すると、「ITIL® エキスパート資格」を取得することができます。

本コースはPMI®のPDU対象コースです。

受講後に取得出来るPDU:28

Technical(0)、Leadership(0)、Strategic(28)

目的

- ・ ITサービスマネジメントのビジネス課題と管理課題の概要を学ぶ
- ・ ITサービスマネジメントの計画と導入を管理できるようになる
- ・ 戦略的な変化の管理、リスク管理ができるようになる
- ・ 組織的な課題や管理機能を理解する
- ・ ライフサイクル・プロジェクト・アセスメントを実施できるようになる

アウトライン

1. 概要
2. コミュニケーションおよび利害関係者の管理
3. サービス・ライフサイクルにおけるサービスマネジメント・プロセスの統合
4. ライフサイクルにおけるサービスの管理
5. ガバナンス、役割、人材、適性
6. 測定
7. サービスマネジメント能力の実施および改善
8. 試験対策
9. 試験実施